

## セルロイド産業文化研究会会長就任挨拶

この度、岩井前会長の後を受けましてセルロイド産業文化研究会の新会長に就任することとなりました。

セルロイド産業は、かつて日本を代表する産業の一つで一時期は世界で生産されるセルロイド生地の40%を占めるほどでした。

しかしそのような花形産業も一時の勢いを失い忘れ去られようとしていました。それは日本だけのことではなく発祥の地アメリカでも同じことで、研究者であるキース・ラウエル氏が「誰か協力してくれる人はいないか」と手紙を寄こしてきました。その困難な時期に「それならば私が協力者になろう」と研究会を発足させ会長に就任し、サイトを開設し、セミナーを継続的に開催し、また資料収集を行いセルロイドハウス横浜館の開設に至り四半世紀に渡って推進役を務めてきました岩井前会長には改めましてお礼を申し上げます。

今までは副会長、セルロイドハウス横浜館副館長として支える側でしたが、これからは表舞台に登場して牽引していく立場となります。

セルロイドは決して過去のものではなく現在進行形のものであります。この魅力ある素材を今まで以上に広めていくという仕事の先頭に立つというのは、大変なことではありますが誠に光栄なことでもあります。

はなはだ未熟な身ではありますが、セルロイドに対する情熱は岩井前会長にも負けないものを持っておりますので、今後、この私を励まし支え時には牽引していただきたいと思っております。

短くはありますが以上を持ちまして新会長就任の挨拶とさせていただきます。

セルロイド産業文化研究会新会長:松尾 和彦